

平成 25 年 2 月 8 日

各 位

会社名 株式会社グローバルダイニング
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 耕造
 (コード番号 7625 東証第二部)
 問合せ先 財務経理グループ 中尾 慎太郎
 グループリーダー
 T E L : 03-5469-3222

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 12 月期において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりました。あわせて、平成 24 年 7 月 30 日に公表いたしました平成 24 年 12 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失の内容

収益改善の見込めない店舗の閉店等のため、既に計上済のものに加え、新たに閉店を決定いたしました 2 店舗の固定資産除却損 7 百万円及び店舗閉鎖損失 22 百万円を計上いたします。また、弊社所有の事業用資産について、収益性の低下により減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 15 百万円を計上いたします。以上により通期の特別損失は、45 百万円を計上する見込みとなりました。

2. 平成 24 年 12 月期（連結）通期業績予想の修正 （平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	11,767	6	5	21	2 円 11 銭
今回修正 (B)	11,813	53	35	191	19 円 07 銭
増減額 (B - A)	46	59	41	170	
増減率	0.4				
(参考) 前期実績 (平成 23 年 12 月期)	11,922	143	168	391	38 円 96 銭

【修正の理由】

国内については、商品の品質等の見直しによる材料費率の悪化により利益につきまして当初計画を下回る予想となっております。海外については、費用面における改善が進んだものの売上高が計画未達成で推移し、利益につきましては当初計画を下振れする予想となっております。

また、国内において経営環境の変化から店舗戦略を見直したことに伴い、資産除去債務の見積りの変更を行いました。これにより資産除去債務残高が増加したため法人税等調整額を110百万円計上いたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上